

## 第2小委員会

社 会  
(公民的分野)

報 告 書

令和2年7月22日

第12地区教科書採択教育委員会協議会長 程 野 仁 様

第12地区教科書採択調査委員会第2小委員会委員長 寺 島 康 博

先に諮問のあった令和3年度から使用する中学校用教科用図書について、社会科・公民の教科書見本本の調査研究結果を次のとおり報告します。

記

## 1 調査研究の経過

第1回調査委員会（6月29日）

- (1) 配付された6者の教科書について、調査研究の観点や手順を協議した。
- (2) 各者の教科書を調査研究し、次回の選定委員会での検討資料とすることを確認した。

第2回調査委員会（7月9日）

- (1) 調査研究の観点や手順に基づいて作成した調査研究資料について協議した。
- (2) 報告書作成のための準備を行い、次回の調査委員会での協議内容を確認した。

第3回調査委員会（7月16日）

- (1) 作成してきた報告書について、作成の趣旨に基づき協議した。
- (2) 配付された6者の教科書について、報告書を作成した。

## 2 調査研究の方法

発行者から送付された教科書見本本について、以下の調査研究の観点に基づき、「教科書編集趣意書」及び北海道教育委員会が作成する「採択参考資料」を参考として行った。

ア 「取扱内容」について

- ・学習指導要領の総則及び各教科の目標、内容及び学年・分野・領域等の目標、内容等に基づいて、正確、適切に取り上げられているか。

イ 「内容の構成・排列・分量等」について

- ・内容の構成が、地域の実態や生徒の生活経験及び興味・関心などに配慮されているか。
- ・内容の排列が、学年の発達段階に応じて、体系的、発展的に組織されているか。
- ・内容の分量が、各分野や領域ごとに適切におさえられているか。

ウ 「使用上の配慮等」について

- ・生徒の学習意欲を高める工夫がなされているか。
- ・自ら課題解決に取り組み、主体的に学習に取り組めるよう工夫されているか。
- ・目次、索引、注、諸表など、使用上の便宜は配慮されているか。

### 3 見本本の総合所見

#### (1) 東京書籍「新しい社会 公民」

- ・「私たちと現代社会」において、日本で暮らす外国人の数の推移について、位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、現代日本の特色を理解したり、部活動の体育館利用の事例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方を考察したりする活動
- ・「私たちと国際社会の諸課題」において、世界の難民発生数について、協調、持続可能性などに着目して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解したり、「持続可能な社会の実現」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想し、自分の考えを説明、論述したりする活動

#### (2) 教育出版「中学社会 公民 ともに生きる」

- ・「私たちと現代社会」において、外国資本の大型家具店について、位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、現代日本の特色を理解したり、ごみ収集所の設置場所の事例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方を考察したりする活動
- ・「私たちと国際社会の諸課題」において、ユニセフが設立した学校について、協調、持続可能性などに着目して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解したり、「持続可能な未来の構築」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想し、自分の考えを説明、論述したりする活動

#### (3) 帝国書院「社会科 中学生の公民」

- ・「私たちと現代社会」において、授業を受けている外国籍の子どもたちについて、位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、現代日本の特色を理解したり、マンションの騒音問題の事例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方を考察したりする活動
- ・「私たちと国際社会の諸課題」において、国別二酸化炭素排出量について、協調、持続可能性などに着目して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解したり、「持続可能な社会の実現」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想し、自分の考えを説明、論述したりする活動

#### (4) 日本文教出版「中学社会 公民的分野」

- ・「私たちと現代社会」において、AIを活用した無人店舗について、位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、現代日本の特色を理解したり、クラス対抗合唱コンクールの練習場割り当ての事例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方を考察したりする活動
- ・「私たちと国際社会の諸課題」において、世界の飢餓状況について、協調、持続可能性などに着目して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解したり、「持続可能な社会の実現」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想し、自分の考えを説明、論述したりする活動

(5) 自由社「新しい公民教科書」

- ・「私たちと現代社会」において、日本の人口ピラミッドの変化について、位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、現代日本の特色を理解したり、中学校の体育館使用問題の事例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方を考察したりする活動
- ・「私たちと国際社会の諸課題」において、世界の人口予測について、協調、持続可能性などに着目して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解したり、「持続可能な社会の構築」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想し、自分の考えを説明、論述したりする活動

(6) 育鵬社「〔最新〕新しいみんなの公民」

- ・「私たちと現代社会」において、浴衣の帯の結び方を学ぶ外国人たちについて、位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、現代日本の特色を理解したり、昼休みのグラウンド使用の事例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方を考察したりする活動
- ・「私たちと国際社会の諸課題」において、2050年の人口予測について、協調、持続可能性などに着目して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解したり「持続可能な社会の構築」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想し、自分の考えを説明、論述したりする活動

## 別紙様式 1

番号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観点	2・東書	第3学年 公民的分野	公民・901	新しい社会 公民
取扱内容	<p>○ 公民的分野の目標が達成できるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「私たちと現代社会」において、<u>日本で暮らす外国人の数の推移</u>について、位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、現代日本の特色を理解したり、部活動の体育館利用の事例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方を考察したりする活動</li> <li>・「私たちと経済」において、<u>コンビニエンスストアの経営に関する事例</u>について、分業と交換などに着目して、市場経済の基本的な考え方や市場における価格の決め方を理解したり、社会保障給付費の財源の内訳について、対立と合意、などに着目して、国や地方公共団体が果たす役割を考察したりする活動</li> <li>・「私たちと政治」において、<u>日照権に配慮したマンション</u>について、個人の尊重と法の支配などに着目して、人間の尊重の考え方や法の意義を理解したり、選挙シミュレーションや模擬裁判について、民主主義などに着目して、民主政治の推進と国民の政治参加との関連を考察したりする活動</li> <li>・「私たちと国際社会の諸課題」において、<u>世界の難民発生数</u>について、協調、持続可能性などに着目して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解したり、「持続可能な社会の実現」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想し、自分の考えを説明、論述したりする活動</li> </ul> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、<u>個人の尊重と日本国憲法の学習</u>において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、日本国憲法で保障されている人権について調べ、人権上の課題の解決策について話し合い、考えを広げたり深めたりする学習活動が取り上げられている。</p>			
内容の構成・分量等・排列	<p>○ 内容の構成・排列については、「現代社会と私たち」において、現代社会の見方・考え方の基礎を学習した後に、政治、経済を排列し、最後の章では、社会科のまとめとして、持続可能な社会の実現についての課題を探究する活動を設定するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「私たちと現代社会」が35ページ、「私たちと経済」が52ページ、「私たちと政治」が90ページ、「私たちと国際社会の諸課題」が40ページあり、総ページ数は255ページで前回より3%増となっている。（判型はAB判）</li> </ul>			
使用上の配慮等	<p>○ <u>芽室町の議会改革</u>を取り上げ、北海道の事例から地方自治を考察できるようにしたり、旭川市のアイヌ語の地名表示板の写真を掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 「導入の活動」で、単元の学習課題を立て、学習内容への興味・関心を高める活動や、「まとめの活動」で、学習内容を整理しながら単元の学習課題を解決する活動を掲載するなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 教科書の構成と使い方について説明するページを設けたり、全ての生徒が学習しやすいよう、<u>立体感や陰影のある表現を省いたデザイン</u>を取り入れたりするとともに、<u>1人1台端末を活用した学習活動</u>として、「Dマーク」（QRコード）を掲載するなど、使用上の便宜が図られている。</p>			
その他	<p>○ <u>学習者用デジタル教科書の発行</u>が予定されている。</p> <p>○ 北海道とかかわりのある内容を29ページ取り上げている。</p>			

別紙様式 1

番号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観点	17・教出	第3学年 公民的分野	公民・902	中学社会 公民 ともに生きる
取扱内容	<p>○ 公民的分野の目標が達成できるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「私たちと現代社会」において、<u>外国資本の大型家具店</u>について、位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、現代日本の特色を理解したり、ごみ収集所の設置場所の事例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方を考察したりする活動</li> <li>・「私たちと経済」において、<u>キャベツの月別の入荷量と平均価格</u>について、分業と交換、希少性などに着目して、市場経済の基本的な考え方や市場における価格の決め方を理解したり、段差が少ない路面電車の乗降口について、対立と合意、効率と公正などに着目して、国や地方公共団体が果たす役割を考察したりする活動</li> <li>・「私たちと政治」において、<u>男女の育児休暇取得率の推移</u>について、個人の尊重と法の支配などに着目して、基本的人権を中心とした人間の尊重の考え方や法の意義を理解したり、18歳選挙権の実現について、民主主義などに着目して、民主政治の推進と国民の政治参加との関連を考察したりする活動</li> <li>・「私たちと国際社会の諸課題」において、<u>WHOによる感染症の予防薬の投与</u>について、協調、持続可能性などに着目して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解したり、「持続可能な未来の構築」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想し、自分の考えを説明、論述したりする活動</li> </ul> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、<u>私たちの暮らしと経済の学習</u>において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、消費生活と経済活動について調べ、暮らしにおける経済活動の意味について話し合い、考えを広げたり深めたりする学習活動が取り上げられている。</p>			
内容の構成・分量等・排列	<p>○ 内容の構成・排列については、「私たちの暮らしと現代社会」において、現代社会の見方・考え方の基礎を学習した後に、政治、経済を排列し、最後の章では、社会科のまとめとして、持続可能な未来の構築についての課題を探究する活動を設定するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「私たちと現代社会」が26ページ、「私たちと経済」が64ページ、「私たちと政治」が90ページ、「私たちと国際社会の諸課題」が44ページあり、総ページ数は264ページで前回より6%増となっている。（判型はAB判）</li> </ul>			
使用上の配慮等	<p>○ <u>倶知安町の条例</u>を取り上げ、北海道の事例から地方自治を考察できるようにしたり、千歳市の手話で通話できる公衆電話ボックスの写真を掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 「学習のはじめに」で、章全体の学習課題をとらえ、学習の見通しをもつ活動や、「学習のまとめと表現」で、学んだ内容を振り返って整理する活動を掲載するなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 教科書の構成と使い方について説明するページを設けたり、全ての生徒が学習しやすいよう、<u>判読しやすい配色やレイアウト</u>を取り入れたりするとともに、<u>1人1台端末を活用した学習活動</u>として、「<u>まなびリンク</u>」（QRコード）を掲載するなど、使用上の便宜が図られている。</p>			
その他	<p>○ <u>学習者用デジタル教科書の発行</u>が予定されている。</p> <p>○ 北海道とかわりのある内容を25ページ取り上げている。</p>			

## 別紙様式 1

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	46・帝国	第3学年 公民的分野	公民・903	社会科中学生の公民 よりよい社会を目指して
取扱内容	<p>○ 公民的分野の目標が達成できるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「私たちと現代社会」において、<u>授業を受けている外国籍の子どもたち</u>について、位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、現代日本の特色を理解したり、マンシヨンの騒音問題の事例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方を考察したりする活動</li> <li>・「私たちと経済」において、<u>パン屋の起業に関する事例</u>について、分業と交換、希少性などに着目して、市場経済の基本的な考え方や市場における価格の決め方を理解したり、景気の変動と財政政策の例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、国や地方公共団体が果たす役割を考察したりする活動</li> <li>・「私たちと政治」において、<u>夫婦別姓の議論</u>について、個人の尊重と法の支配などに着目して、基本的人権を中心とした人間の尊重の考え方や法の意義を理解したり、少年議会の取組について、民主主義などに着目して、民主政治の推進と国民の政治参加との関連を考察したりする活動</li> <li>・「私たちと国際社会の諸課題」において、<u>国別二酸化炭素排出量</u>について、協調、持続可能性などに着目して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解したり、持続可能な社会の実現」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想し、自分の考えを説明、論述したりする活動</li> </ul> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、<u>民主政治の学習</u>において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、国の政治の仕組みや地方自治について調べ、民主政治を発展させるために必要なことについて話し合い、考えを広げたり深めたりする学習活動が取り上げられている。</p>			
内容の分量構成・排列	<p>○ 内容の構成・排列については、「現代社会」において、現代社会の見方・考え方の基礎を学習した後に、政治、経済を排列し、最後の章では、社会科のまとめとして、持続可能な社会の実現についての課題を探究する活動を設定するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「私たちと現代社会」が26ページ、「私たちと経済」が64ページ、「私たちと政治」が80ページ、「私たちと国際社会の諸課題」が40ページあり、総ページ数は23ページで前回より1%増となっている。（判型はAB判）</li> </ul>			
使用上の配慮等	<p>○ <u>旭川市の旭山動物園条例</u>を取り上げ、北海道の事例から地方自治を考察できるようにしたり、ゆうぱり国際ファンタスティック映画祭の写真を掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 「学習の前に」で、イラストを読み解き、学習の見通しをもつ活動や、「章の学習を振り返ろう」で、学んだことを振り返って整理する活動を掲載するなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 教科書の構成と使い方について説明するページを設けたり、全ての生徒が学習しやすいよう、<u>カラーユニバーサルデザインに配慮</u>したりするとともに、<u>1人1台端末を活用した学習活動</u>として、<u>二次元コード（QRコード）</u>を掲載するなど、使用上の便宜が図られている。</p>			
その他	<p>○ <u>学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</u></p> <p>○ <u>北海道とかわりのある内容を15ページ取り上げている。</u></p>			

## 別紙様式 1

番号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観点	116・日文	第3学年 公民的分野	公民・904	中学社会 公民的分野
取扱内容	<p>○ 公民的分野の目標が達成できるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「私たちと現代社会」において、<u>AIによるビッグデータの活用から位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して現代日本の特色を理解したり、合唱コンクールの練習スケジュールの事例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方を考察したりする活動</u></li> <li>・「私たちと経済」において、<u>自動車会社で働く人の事例について、分業と交換、希少性などに着目して、市場経済の基本的な考え方や市場における価格の決めり方を理解したり、社会保障給付費の推移と財源の内訳について、対立と合意、効率と公正などに着目して、国や地方公共団体が果たす役割を考察したりする活動</u></li> <li>・「私たちと政治」において、<u>バリアフリーについて、個人の尊重と法の支配などに着目して、基本的人権を中心とした人間の尊重の考え方や法の意義を理解したり、裁判員裁判シミュレーションについて、民主主義などに着目して、民主政治の推進と国民の政治参加との関連を考察したりする活動</u></li> <li>・「私たちと国際社会の諸課題」において、<u>世界の飢餓状況について、協調、持続可能性などに着目して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解したり、「持続可能な社会の実現」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想し、自分の考えを説明、論述したりする活動</u></li> </ul> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、<u>現代社会の特色の学習</u>において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、日本の伝統文化の特徴と多様性について調べ、日本の文化を受け継いでいくために大切なことについて話し合い、考えを広げたり深めたりする学習活動が取り上げられている。</p>			
内容の構成・分量等・排列	<p>○ 内容の構成・排列については、「私たちと現代社会」において、現代社会の見方・考え方の基礎を学習した後に、政治、経済を排列し、最後の章では、社会科のまとめとして、持続可能な社会の実現についての課題を探究する活動を設定するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「私たちと現代社会」が28ページ、「私たちと経済」54ページ、「私たちと政治」が88ページ、「私たちと国際社会の諸課題」45ページあり、総ページ数は257ページで前回より3%増となっている。（判型はAB判）</li> </ul>			
使用上の配慮等	<p>○ <u>旭川市の旭山動物園条例</u>を取り上げ、北海道の事例から地方議会の役割を考察できるようにしたり、帯広市の馬文化祭りの写真を掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 「学習の始めに」で、学習課題の解決の手がかりとなる見方・考え方をとらえる活動や、「チャレンジ公民」で、現代の社会の課題について考察・構想する活動を掲載するなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 教科書の構成と使い方について説明するページを設けたり、全ての生徒が学習しやすいよう、<u>ふりがなをゴシック体にしたりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、「デジタルマーク」（QRコード）を掲載したり、プレゼンテーションソフトの利用を取り扱うなど、使用上の便宜が図られている。</u></p>			
その他	<p>○ <u>学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</u></p> <p>○ 北海道とかわりのある内容を18ページ取り上げている。</p>			

別紙様式 1

番号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観点	225・自由社	第3学年 公民的分野	公民・905	新しい公民教科書
取扱内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 公民的分野の目標が達成できるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「私たちと現代社会」において、<u>日本の人口ピラミッドの変化</u>について、位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、現代日本の特色を理解したり、中学校の体育館使用問題の事例を取り上げ、対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方を考察したりする活動等を取り上げている。</li> <li>・「私たちと経済」において、<u>均衡価格の決定の仕組み</u>について、分業と交換、希少性などに着目して、市場経済の基本的な考え方や市場における価格の決まり方を理解したり、公共事業予算の推移から、対立と合意、効率と公正などに着目して、国や地方公共団体が果たす役割を考察したりする活動等を取り上げている。</li> <li>・「私たちと政治」において、<u>ハローワークでの求人情報の検索</u>について、個人の尊重と法の支配などに着目して、基本的人権を中心とした人間の尊重の考え方や法の意義を理解したり、裁判員制度から、民主主義などに着目して、民主政治の推進と国民の政治参加との関連を考察したりする活動等を取り上げている。</li> <li>・「私たちと国際社会の諸課題」において、<u>世界の人口予測</u>について、協調、持続可能性などに着目して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解したり、「持続可能な社会の構築」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想し、自分の考えを説明、論述したりする活動等を取り上げている。</li> </ul> </li> <li>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、<u>世界と日本の安全保障の学習</u>において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、国際平和協力活動への取組について調べ、私たちにできる国際平和への貢献について話し合い、考えを広げたり深めたりする学習活動が取り上げられている。</li> </ul>			
内容の構成・分量等・排列	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 内容の構成・排列については、「現代日本の自画像、個人と社会生活」において、現代社会の見方・考え方の基礎を学習した後に、政治、経済を排列し、最後の章では、社会科のまとめとして、持続可能な社会の構築についての課題を探究する活動を設定するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。</li> <li>○ 内容の分量については、次のようになっている。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「私たちと現代社会」が42ページ、「私たちと経済」が44ページ、「私たちと政治」が78ページ、「私たちと国際社会の諸課題」が60ページあり、総ページ数は261ページで前回より17%増となっている。（判型はAB判）</li> </ul> </li> </ul>			
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 2018年9月に発生した<u>北海道地震</u>を取り上げ、北海道の事例から地方自治と防災を考察できるようにしたり、裏表紙の一部に「二風谷アットゥシ」の写真を掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。</li> <li>○ 章や単元の冒頭で、学習課題や学習内容を見通す活動や、「学習のまとめと発展」で、学習したことを振り返る活動を掲載するなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</li> <li>○ 教科書の構成と使い方について説明するページを設けたり、全ての生徒が学習しやすいよう、<u>各単元の重要語句をゴシック体にしたりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、インターネットでの検索方法を掲載</u>するなど、使用上の便宜が図られている。</li> </ul>			
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ <u>学習者用デジタル教科書の発行は予定されていない。</u></li> <li>○ 北海道とかわりのある内容を8ページ取り上げている。</li> </ul>			

## 別紙様式 1

番号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観点	227・育鵬社	第3学年 公民的分野	公民・906	〔最新〕新しいみんなの公民
取扱内容	<p>○ 公民的分野の目標が達成できるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「私たちと現代社会」において、<u>浴衣の帯の結び方を学ぶ外国人たち</u>について、位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、現代日本の特色を理解したり、昼休みのグラウンド使用の事例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方を考察したりする活動</li> <li>・「私たちと経済」において、<u>コンビニエンスストアの経営に関する事例</u>について、分業と交換、希少性などに着目して、市場経済の基本的な考え方を理解したり、日本の国民医療費の負担構造について、対立と合意、効率と公正などに着目して、国や地方公共団体が果たす役割を考察したりする活動</li> <li>・「私たちと政治」において、<u>特急列車の中の多目的トイレ</u>について、個人の尊重と法の支配などに着目して、基本的人権を中心とした人間の尊重の考え方や法の意義を理解したり、衆議院議員一人当たりの有権者数について、民主主義などに着目して、民主政治の推進と国民の政治参加との関連を考察したりする活動</li> <li>・「私たちと国際社会の諸課題」において、<u>2050年の人口予測</u>について、協調、持続可能性などに着目して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解したり、「持続可能な社会の構築」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想し、自分の考えを説明、論述したりする活動</li> </ul> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、<u>民主政治のしくみの学習</u>において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、選挙の仕組みや国民の政治参加について調べ、投票率の向上に向けた対策について話し合い、考えを広げたり深めたりする学習活動が取り上げられている。</p>			
内容の構成・分量等・排列	<p>○ 内容の構成・排列については、「私たちの生活と現代社会」において、現代社会の見方・考え方の基礎を学習した後に、政治、経済を排列し、最後の章では、社会科のまとめとして、持続可能な社会の構築についての課題を探究する活動を設定するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「私たちと現代社会」が28ページ、「私たちと経済」が52ページ、「私たちと政治」が80ページ、「私たちと国際社会の諸課題」が43ページあり、総ページ数は248ページで前回と同様のページ数となっている。</li> </ul>			
使用上の配慮等	<p>○ <u>SDGs 未来都市であるニセコ町や下川町</u>を取り上げ、北海道の事例から持続可能な社会の構築を進める地方自治体を考察できるようにしたり、根室市花咲港のサンマ用の水揚げの写真を掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 各章の「入り口」で、章全体の学習内容をとらえる活動や、章末の「これから」で、学習内容を基に社会に見られる課題の解決に向けて構想する活動を掲載するなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 教科書の構成と使い方について説明するページを設けたり、全ての生徒が学習しやすいよう、<u>判別しやすい色の使用や表示を工夫</u>したりするとともに、<u>1人1台端末を活用した学習活動として、プレゼンテーションソフトを活用した発表方法を掲載</u>するなど、使用上の便宜が図られている。</p>			
その他	<p>○ <u>学習者用デジタル教科書の発行は予定されていない。</u></p> <p>○ 北海道とかわりのある内容を23ページ取り上げている。</p>			